

平成尺八塾新聞 第11号

発行・責任者
平成尺八塾
門傳良男

東日本大震災の災害を忘れることなく、いつまでも復興と被災者の冥福を祈って音楽とキャンドルに火を燈して小さな小さな追悼の会を有志で開催しました。快く演奏をしていただいた演奏者の皆さん。そして寒い中土手に集まりキャンドルを点してくれた方々に「ころからお礼を申し上げます。合掌

忘れまいぞ3.11

東日本大震災・原子力発電所事故

出演者「平成尺八塾」は見上げて「ころん夜の星を、翼をください他、「民謡双葉会」は南部牛追い唄と新相馬節を、「デュエットシャン」は花、浜辺の歌、パリのお嬢さんを、「箏春会」は春の海をフルートと演奏。桜の独唱他の演奏をいたしました。それぞれが、北の被災地に思いを馳せて心を込めて演奏しました。※印へ

そして私たちは原発事故も忘れない。我が国の存亡にも係る大事故に、故郷を追われた人々とその責任を明確にしない東電、原子力委、保安委、政治家等への怒りも決して、決して、決して忘れない。



澄んだ夜空の下でキャンドルを両手で囲み祈りをささげつつ歌う故郷の歌声よとどけ

※日没まで演奏をし、ボードのキャンドルに点火し、会場の皆さんにも皆さんにも灯をさービスして、故郷、今日の灯はさようならを全員で合唱いたしました。



平成尺八塾



民謡双葉会



デュエット・シャン



箏春会



キャンドルに誓いを

「小さな小さな追悼の会を有志で開催する会」の呼びかけ人は

門傳良男、菅野正美、澤口孝行、小久保弘、那須野努、古川博資、小川芳夫、新井久代、中西賀代子(3.2現在)

会の主旨 復興と冥福を祈り、出来る範囲の支援をしていくため、演奏会とキャンドル献火の会を開催すること。賛助金出演する演奏者も賛助金を支払い演奏する。参加者はキャンドルに賛助金を支払うことで協力をいただく。会計を明確にし、支援金とする。支援金の使途・方法は、孤児への支援等呼びかけ人で検討中。一年目の本日を初回とし、定期的に継続して開催する。会の主旨に賛同する方を求めています。

今後の予定は



☆第2回 忘れまいぞ3.11

ささやかな追悼コンサート

日時 3月三十一日(土)十九時より

会場 お食事処 はまかつ

☆第3回 忘れまいぞ3.11

日時 少し温かくなった頃を検討中

会場 調布市多摩川7丁目 36番地

先の河川敷(電通大グラウンド南)

出演者募集中(ジャンル不問)

鎮魂と復興を願う演奏者の出演協力をお願いします。

賛助会員募集

平成尺八塾では、会の演奏活動やボランティア訪問活動に理解をいただける方に、賛助会員として援助をお願いしています。

賛助年会費 1000円から会員の皆様には、発行の度に新聞をお届けします。

竹と風の音を楽しむ会(今年は十月二十日土)にご招待します。

郵便振替 口座記号番号

00180-0-322563

加入者名 平成尺八塾鳳竹会

これまでの平成尺八塾の支援活動

支援物資の送付 3月、その法人邦楽指導者ネットワークの呼びかけで石巻市十八成老人憩いの家、保健センター清優館へ送付。桑都の会經由大植町小國さんへ物資送付。内容は現地情報をもとに食糧、パソコン、長靴、Tシャツ、七輪、炭、衣類、ラジカセ、マスク、電池、電灯等、独自に五箱を送付。

炊き出しの担当 4月9日避難所になつて東京味の素スタジアムでの炊き出しを担当。調布市民として利用者分二百人の昼食と熱い味噌汁コーヒー、お菓子を提供。協力を快諾してくれた皆さんに感謝。

現地入り 5月には門傳、菅野、小林の3名が岩手県に入り、コーヒーと音楽で被災地支援活動実施。大船渡市末崎町ふれあいセンター、大植町伝承館、安渡小学校、福島県須賀川町後藤宅を訪問。コーヒーは南蛮屋さんの提供で六百杯分。各避難所で店開してコーヒーをふるまってきました。